

東和作戦会議 速報 №10

一般社団法人東和作戦会議広報

令和元年 10月30日 発行

一般社団法人東和作戦会議ホームページ

<http://touwa-noutabi.blogspot.jp/>



東和おもしろ学「東和の巨木巡り」開催

令和元年10月27日(日) 9:00~12:00

歴史を物語る巨木を観察することで、東和の自然を肌で感じ、その感動を写真で伝えるため撮影のコツを学び、その魅力を広く紹介することを目的に「東和の巨木巡り」を開催しました。共催はとうわ野鳥の会、東和の歴史と文化財を学ぶ会です、



当日の講師は、樹木の解説に「とうわ野鳥の会」の大和久彰さん、写真撮影指導にカメラマンの多賀谷真吾さんです。17名が参加。東和地域内の花巻市文化財指定樹木と国指定天然記念物、3カ所を巡りました。



前田の「エドヒガンザクラ」

花巻市文化財指定樹木

この桜は長い枝が10m以上も横に延びているところと樹皮が縦に裂けているところが特徴。長寿の桜で、盛岡の石割桜も同じエドヒガンと大和久さんが説明。



(市指定樹木の説明にはメイヨシノとありますがエドヒガンザクラであろうということです)



＜撮影のポイント＞

まず、自然を肌で感じる事が大事。すぐに写そうとせず、じっくり周辺を歩き回って観察する。大和久さんの説明を聞いて、どう撮れば被写体の特徴が生きてくるかを考える。樹皮が縦に裂けているところに注目するのであれば近づいて撮る。全体を入れると、遠ざかって迫力がなくなるが、望遠レンズを使いぐっと寄って必要な部分を切り取るという手もあると多賀谷さんがコツを伝授しました。

小山田に生まれ育って70年以上になるが、近くにこんなすごい桜があるとは知らなかった。まだまだ、知らないことがあると感動！(参加者)



石鳩岡の数栗 国指定天然記念物

普通栗の木は雄雌一緒。長いのが雄花、根元に小さくつづのが雌花。「数栗」は、雄花が無く雌花のみの突然変異。ほかの栗の木から飛んできた花粉で受粉する。昭和2年、国の天然記念物に指定された。今ある7本の樹は2代目。昭和17年新田イソキチさんが接木に成功。以来地域で守り抜いている。枯れた原木は樹齢200年だと言われている。(確かではない)長野に同じような樹があると言われていたが、ずいぶん前に台風で倒れてそのままになり、枯れてしまった。日本では唯一石鳩岡の数栗のみ、巨木ではないが、残してきた人たちの気持ちを考えると巨樹と言ってよいのではないが。

＜撮影ポイント＞

イガも落ち、葉の色もあまり良くない。撮影には厳しいけれどその中で良さを探さなくてはならない。葉が落ちてふかふかとし、その上に栗が落ちているところ。冬を迎えるという視点で足元を写す。朱色の鳥居を背景に「鎮守の森の神様に守られている樹」という視点でも良い。良く観察して秋色探しを。





毒沢の枿の木
花巻市文化財指定樹木

枿は、水気を好み、適度に湿気のある肥沃な土壌で育つ。大木に成長し、樹高25m、直径1mを超えるものが少なくない。ヨーロッパではマロニエ(フランス語)。盛岡市役所付近、北上の国道107号にも枿の木が植えてある。果実は一般的に「枿の実」と呼ばれて食用にされる。枿の木の巨木はあまりない。山田町の奥に入ったところに巨木があったのは記憶にある。

巨木とは直径1メートル以上。杉は100年でそれぐらいになる。モミジは何百年たってもそれほど大きくならない。寿命は、ブナで450年。杉は千年～2千年。枿の木はそんなに長生きしない。「千年の枿」というのは眉唾。銀杏の木が日本にわたってきたのが800年前。よって樹齢千年の銀杏というのも存在しない。

花巻から参加。とうわ野鳥の会は面白い企画をするので、時々友人と参加しています。今回は写真撮影のコツを先生に教えてもらい勉強になりました、使いこなせるようになって、また機会があったら参加したいです。(参加者)



浮田地区のシンボルとしてコミュニティで看板整備。この他に桜とサワラの寄木。姥杉などもあります。

(浮田地区コミュニティ会議平野会長)

《撮影ポイント》

樹皮に苔が生えているところに着目。樹皮の表情と苔が入るアングルで気に入ったところから真横で撮っても良い。枝が伸びているところは近づいて縦構図で。少ししゃがんで見上げるように。この時期らしい葉っぱを、画面の下に入れるとか雰囲気を考えて撮ると良いですね。露出は上を見上げると暗くなるので、スマホで撮るかたは、暗い部分を長押しタップすると若干明るくなります。一眼レフのかたはプラス補正で取れば良い露出になります。

樹の幹に枿の精発見！そんな神秘を感じる場所です。

あ！枿の若木発見！



本気の構え



「これはシナの樹の葉ですね」「シナは木に品と書きます」「皮をはいで繊維にできるんですよ」「ほうう」・・・合間に樹木の勉強。

東和の巨木写真展開催！！

開催期日 令和元年11月9日(土)、10日(日)

開催場所 花巻市東和体育センター「花巻市東和産業まつり会場」

応募資格=今回の東和の巨木巡りに参加した方

応募内容=東和の巨木巡り当日に撮影した写真

応募方法=A4判サイズに印刷、額に入れる場合は各自で

応募用紙には、写真のタイトル、応募者の住所、氏名、連絡先、写真に込めた思いなどを記入する。

応募締切=令和元年11月5日(火)

作品提出先=花巻市東和総合支所3階 地域振興課内 大石文子まで持参。ただし、デジタルカメラで撮影したもので額縁も使用せず、印刷も主催者に任せる場合は、必要事項を記入の上、下記事務局多田宛てメールで提出。

※優秀作品に多賀谷真吾賞授与

《問合せ先その他》

一般社団法人東和作戦会議 東和おもしろ学事務局 多田悦子

電話 090-3417-2559 メール:etsuko54510@gmail.com